清　風

南砺市立上平小学校
学　校　だ　よ　り
令　和　２　年　１　０　月
上平小学校ホームページ
http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp

変化をプラスに

校長　林　　秀次

小中高合同運動会、学習発表会と例年とは違った形式での学校行事や日常の配慮が必要な生活が続き、子供たちにも保護者の皆様にも負担が大きくなっている中ですが、本校の運営に多くのご理解とご支援を頂いておりますことに大変感謝をしております。

子供たちは、コロナ対応等の昨年までと違った学校生活にも日に日に慣れてきています。休み時間には学年が入り混じり笑顔で野球をしたり一輪車に乗ったりする姿が見受けられます。また、低・中・高学年ごとの合同朝の会の中で、楽しそうに歌う姿、先生や前に立った児童の話をしっかりと聞く姿、そして音楽、図工、体育、生活、総合等の２学年合同の授業に積極的に取り組んでいる姿から、本年度から始めたチーム担任制のよさを生かすことができるようになってきていると感じています。

さて、私は子供たちがこの“例年と違う”ということをプラスに変えていってほしいと願っています。明治・大正・昭和という時代を生きた安積得也さんという方の「光明」という詩があります。この中に、“自分の知らない自分”“みんな貴い”“天の秘蔵っ子”という素敵な言葉があります。

光明　　安積　得也

自分の中には
自分の知らない
自分がある
みんなの中には
みんなの知らない
みんながある
みんなえらい
みんな貴い
みんなみんな
天の秘蔵っ子

“いつもと違う”ということは、安定を欠くことにつながる懸念もあります。しかし、その違いを受け入れつつ、自分たちのできることを考え、取り組んでいく中で、今まで気付かなかった自分や友達のよさに気付いたり、これまでと違った視点で物事を考えたりすることができるなど、大きく成長するきっかけが潜んでいます。

子供たち自身がコロナ禍による変化に負けず、新しい学校のシステムを生かし前向きに取り組む中で、新しい自分自身を見付け成長していくことができるよう、ご家庭の皆様・地域の皆様のご協力を頂きながら教育活動を進めていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

３年生校外学習　ねこのくら工房見学

３年担任　神谷　晃正

３年生は、国語科で「すがたをかえる大豆」の勉強をしています。大豆がいろいろな工夫で形を変え、自分たちの生活に関わっていることを学びました。社会科では「工場で働く人の工夫」で地域の特産物を作っている工場について調べています。子供たちは「五箇山豆腐」について調べたいと、地域の豆腐店「ねこのくら工房」へ見学に行く計画を立てました。また、見学の前には自分たちで豆腐を作って、難しさや大変さを実感しました。

ねこのくら工房の見学では、店主の宮脇さんが自然の物だけ使って豆腐を作る工程を見て、子供たちは驚いていました。自分たちが作ったときのことを思い出しながら、疑問に思ったことをたくさん聞くことができました。「毎日、どれだけおいしいものを多く作るか、日々の挑戦が楽しい。」と語った宮脇さんの思いと行動に感動した校外学習になりました。